

議会報告会

(前年度 (R3 年度) からの継続)

様式第1号(第6条関係)

令和4年度 P P D C A サイクル表

台帳番号 令和4年度 1 番 当初起案日 令和3年11月11日

所 管 議会活性化特別委員会 担当者 職・氏名 主査 清田 将太

サイクル	年 月 日	内 容 等
計画 Plan	3.11.11	議会活性化特別委員会を開催し、次のとおり計画を決定。 誰が：議会が いつ：令和4年夏に どこで：市内11会場で 何を：令和4年度議会報告会を なぜ（何のために）：議会基本条例第18条の規定に基づく、市民が参加する議会実現のため、市民・議員が自由に意見交換するために どうする：開催する。
手順・ 経過 Process	3.11.11	委員会を開催。 次のとおり実施方針を確認した。 ・名称は「議会おでかけトーク」とする。 ・夏（7、8月）に実施する。 ・意見交換は、原則グループトーク方式とし、議員の進行役としてのスキル向上のため、ファシリテーション研修を行う。 ・市内11地区で行うこととし、班編成は次回以降の委員会で決定する。
	3.11.11	議長に委員会で決定した実施方針について報告。
	3.11.19	議長から議会運営委員会に諮り、議長への報告のとおり、令和4年度議会報告会の時期を夏とする実施方針を決定。
	4.1.13	委員会を開催。 今後の実施スケジュールを確認するとともに、班割り、担当地区を決定した。また、ファシリテーション研修の開催日を令和4年3月25日と決定した。
	4.1.13	議長に委員会で決定した実施方針について報告。
	4.1.24	議長から議会運営委員会に諮り、委員会で決定した実施方針を承諾。
	4.2.9	委員会を開催。 班割り、担当地区について、班によっては班員の期歴の偏りがあるため、正副委員長による班構成の修正案を提示し、承諾。

<p>手順・ 経過 Process (続き)</p>	<p>4.2.9 4.2.21 4.3.25 4.4.14 4.4.14 4.4.28 4.5.12 4.5.12 4.5.20 4.5.30 4.6.10</p>	<p>議長に委員会で決定した班構成の修正案について報告。</p> <p>議長から議会運営委員会に諮り、委員会で決定した班構成の修正案を承諾。</p> <p>全議員向けに会議をスムーズに進めるためのファシリテーションスキル(会議の進行調整能力)を身に付ける研修(第1回ファシリテーション研修)を実施。講師は株式会社シェヘラザード代表取締役 坂本 祐央子氏。</p> <p>委員会を開催。</p> <p>議会報告会の今後のスケジュール及び当日の時間配分について協議し、これまでの議会報告会で行っていた、パワーポイントを用いた議会報告も内容に含める形で、時間配分を正副委員長で再検討する形で決定した。</p> <p>また、開催直前の時期に第2回ファシリテーション研修を実施することを決定した。</p> <p>議長に委員会で決定した時間配分の再検討、研修の実施について報告。</p> <p>議長から議会運営委員会に諮り、委員会で決定した時間配分の再検討、研修の実施について承諾。</p> <p>委員会を開催。</p> <p>スケジュール及び5月30日の全議員向け議会報告会説明会の資料について確認し、グループトーク形式という新たな試みのため、従来の方式とは異なる旨を十分に広報で周知すること、及び議会だより8月号の特集記事に掲載するため、原則8月の第1週から第2週にかけて実施することを決定した。</p> <p>議長に委員会で決定した従来の方式とは異なる旨を広報で周知すること及び8月の第1週から第2週にかけて実施することについて報告。</p> <p>議長から議会運営委員会に諮り、従来の方式とは異なる旨を広報で周知すること及び8月の第1週から第2週にかけて実施することについて承諾。</p> <p>全議員向け説明会を開催。</p> <p>班割、担当地区、時間配分などについて説明。各班の協議事項として、班長、議会報告者、ファシリテーターについて決定した。</p> <p>6月9日までに各地区ごとに8月の開催日を決定するよう説明。</p> <p>委員会を開催。</p> <p>役割分担、実施地区、開催日程、当日の議会報告資料、アンケート用紙、周知用ポスター、テーマ一覧、参考資料、6月23日(木)の第2回ファシリテーション研修の流れについて協議。周知用ポスターを全体的に見やすくするよう修正すること及び議会報告用資料の最後にグループトークの概要</p>
--	---	--

		について追加することなどについて決定した。
4. 6. 13		議長に委員会で決定した周知用ポスターの修正及びグループトークの概要について追加することなどについて報告した。
4. 6. 16		議長から議会運営委員会に諮り、周知用ポスターの修正及びグループトークの概要について追加することなどについて承諾。
4. 6. 23		全議員向けに議会報告会直前での研修（第2回ファシリテーション研修）を実施。講師は3月の研修に引き続き、株式会社シェヘラザード代表取締役坂本 祐央子氏に依頼。
4. 7. 14		委員会を開催。 当日の進行等について協議し、当日は、議会報告担当の議員が報告に合わせてパワーポイント进行操作すること及び議会報告資料の5ページ下部の応援フレッシュ割事業の延長期間については、議会報告会当日時点での最新の情報を掲載することで決定した。
4. 7. 21		議長に委員会で決定したパワーポイントの操作及び応援フレッシュ割事業の延長期間の更新について報告した。
4. 7. 21		議長から議会運営委員会に諮り、パワーポイントの操作及び応援フレッシュ割事業の延長期間の更新について承諾。
4. 8. 10		委員会を開催。 8月8日までの議会報告会「議会おでかけトーク」において、来場された方の男女別、市民、市職員別の人数、アンケート結果、質疑応答での意見、その他議員からの意見などを報告した。議員の都合で時間を短くしている現状があり、本来、参加者が満足できるよう、議会からの報告を受け、意見を出し合えるよう、十分に時間を使うべきものであると意見があった。今後開催の議会報告会において、議員の都合で時間を短くすることがないよう、参加する議員に周知することに決定した。
4. 8. 10		議長に委員会で決定した議員の都合で時間を短くすることがないよう、参加する議員に周知することを報告した。
4. 8. 22		議長から議会運営委員会に諮り、議員の都合で時間を短くすることがないよう、参加する議員に周知することを承諾。
4. 9. 5		委員会を開催。 ・今年度報告会の開催結果(総括)を報告。 ・各議員からの反省(検証結果)も踏まえ、今年度報告会の検証を実施。

	<p>4. 9. 26</p> <p>R4. 12. 15</p> <p>R4. 12. 15</p>	<p>同日、タブレットの報告会専用フォルダに開催結果の資料一式を格納し、議員へ結果報告のメール連絡。</p> <p>議長に報告会の結果報告に加え、9/5の委員会検証結果及び次回開催時の申し送り事項(改善点)を記載した報告書を提出。</p> <p>同日、タブレットの報告会専用フォルダに開催結果の資料一式を格納し、議員へ結果報告のメール連絡。</p> <p>委員会からの結果報告を受け、議長から各所管委員会宛に各地区で出された意見一覧を送付し、今後、所管委員会で調査し、必要に応じて市長に提言していくよう指示。(各所管委員会は令和4年12月月末までに議長に調査結果を提出)。</p> <p>各所管委員会から議長に各地区で出された意見に対する調査結果を報告。</p> <p>各所管委員会からの調査結果を取りまとめ、全議員に通知し、情報共有を図る。同日、ホームページに調査結果を掲載し、後日、実施地区にも調査結果を送付。</p>
<p>実行 Do</p>	<p>4. 8. 2～</p> <p>4. 8. 12</p>	<p>令和4年8月2日から12日にかけて、市内10か所で議会報告会「議会おでかけトーク」を開催。</p> <p>8月2日(火) 19:30 片山津地区会館</p> <p>8月3日(水) 19:00 南郷地区会館</p> <p>8月5日(金) 19:30 大聖寺地区会館</p> <p>8月8日(月) 19:30 東谷口地区会館</p> <p>8月9日(火) 19:00 東谷地区会館</p> <p>8月9日(火) 19:30 三木地区会館</p> <p>8月9日(火) 19:30 山中温泉文化会館</p> <p>8月10日(水) 19:30 河南地区会館</p> <p>8月12日(金) 19:30 作見地区会館</p> <p>8月12日(金) 19:30 山代地区会館</p> <p>※8月4日(木)に開催を予定していた庄地区会館については、大雨の影響により延期となり、令和5年度に実施することで決定。</p>
<p>検証 Check</p>	<p>R4. 9. 5</p>	<p>委員会を開催し、検証を実施。</p> <p>〔検証結果〕※委員会での意見</p> <p>① PR・動員について</p> <p>・女性の参加が少なかったため、JA加賀の女性部会や婦人会などの</p>

		<p>女性団体に動員をお願いすることが必要である。</p> <p>② 議会報告について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・報告した時間は15分程度であり、時間配分はこのままでよいので、新しい情報を追加して資料作成することが必要である。 <p>③グループトークについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当日のグループトークを円滑に行うため、各団体に動員をお願いする際、事前にテーマについて希望を聞いておいたほうがよい。 <p>④開催結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区のグループトークで出た意見は、各地区ごとの意見で共通する項目をまとめた上で、意見を担当する各委員会へ振り分け、回答を作成し、各地区へ回答することで決定した。
<p>改善 Action</p>		<p>議長に報告会の結果報告に加え、9/5の委員会検証結果及び次回開催時の申し送り事項(改善点)を記載した報告書を提出。</p> <p>[申し送り事項(改善点)]</p> <p>① グループトーク形式での意見交換にすることを見据え、議会の取り組みに関する報告だけでなく、意見交換テーマに合わせた資料の構成を検討すること。</p> <p>② 議会報告については、引き続き市民に身近で分かりやすい報告内容となるよう、説明資料の構成内容、量等の見直しを含め、改善・改良に向けた検討を行うこと。</p> <p>③ 意見交換については、引き続き事前にテーマを設定し、地域の課題を盛り込むなど参加者が意見しやすい工夫を行うこと。</p> <p>④ 女性や若者の参加が少ないことから、各種団体への案内や積極的な声掛けを行う等、幅広い層の市民に参加してもらえる工夫を行うこと。</p> <p>⑤ 上記4点のほか、本委員会での意見や各班の検証結果を踏まえ、報告会全般の改善・改良に向けた検討を行うこと。</p>